## 2021 年度実施概要

#### 学校名

和歌山県立向陽中学校

## 採択活動名

天神崎、千里の浜に学ぶ環境保護活動

#### 実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. ナショナルトラスト運動と環境保護	中 3	総合
2. ナショナルトラスト運動と環境保護	中 2	総合
3.		

#### 取り組みの概要

本校は、総合的な学習の時間を環境学として設定しており、3年間を通して環境について学んでいる。 その中で、2年生前期では生態系をテーマに学んでおり、里山環境やナショナルトラスト運動について学 習している。

本単元では、環境問題を実感として捉え、それをもとに自ら学びを深め、環境にはたらきかけるような生徒を育成することが目標である。そのためには、直接的な体験活動が重要であり、多くの自然体験プログラム(天神崎での生物観察、ナショナルトラスト発祥の地の訪問、ウミガメの産卵地・千里の浜での清掃活動)により、環境保護の視点を持ちつつ、活動できる生徒を養う。

3年生は、昨年度新型コロナウィルス感染症の拡大防止のため、本プログラムが実施できていなかった。 そこで、本来2年生で行うプログラムを3年生で6月に行うこととした。また、2年生では10月に同様の内容で実施した。

プログラムは3時間構成で、事前学習、校外学習、事後学習である。事前学習においては、天神崎の自然を大切にする会から、講師を招いて事前学習を行う予定であったが、新型コロナウィルスの影響により、来校頂くことがかなわなかった。そこで、使用予定であったスライド資料やパンフレットを頂き、事前学習を行った。校外学習では、天神崎では2名、千里の浜では1名講師を迎え、専門的な指導を頂いた。また、事後学習では、お互いの印象に残った生物などを互いに情報交換し、その後、感想文を記入した。

# 天神崎









千里の浜





# 活動中の写真

デジタルデータにて 2~3 枚の添付をお願いします。 (本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)